

# スピニングセパレーター

〈連続式向流気液抽出装置〉



## 〈特徴〉

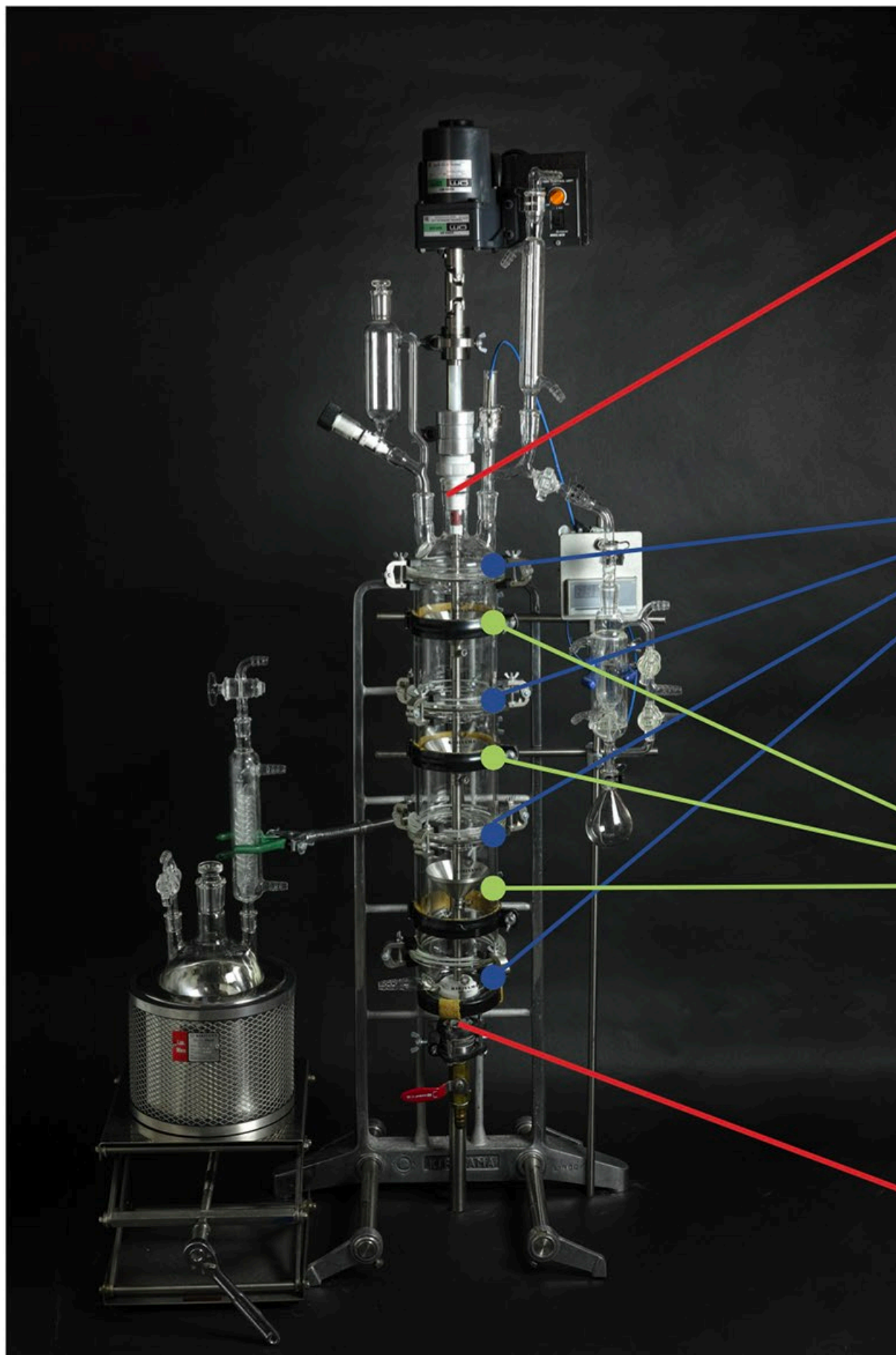
- ① 試料と蒸気との接触時間が短いので熱劣化が少ないです。
- ② 連続運転が出来、原料がスラリーでも処理が可能です。
- ③ 得られる液は栄養分が除去されていますので腐りません。



# 〈スピニングセパレーター概要〉

- ① 天然物から香気成分を抽出する製造装置として、原料換算で1時間当たり1～10ton程度処理できるもの（スピニングコーンカラム）が市販されています。
- ② 装置は香気成分を含む原料水を通常は10倍程度まで濃縮するもので、連続的に大量処理する装置で原料がスラリーであっても対応でき、香料、食品、化粧品などの企業で使用されていますがこの装置のテスト機がありません。
- ③ そこで製品としての感触がつかめるようにガラス製テスト機を開発しました。ガラス製なので内部の様子を観察しながら運転できます。

※ カラムの段数、処理量等の特注製作も可能ですので弊社までお問い合わせ下さい。



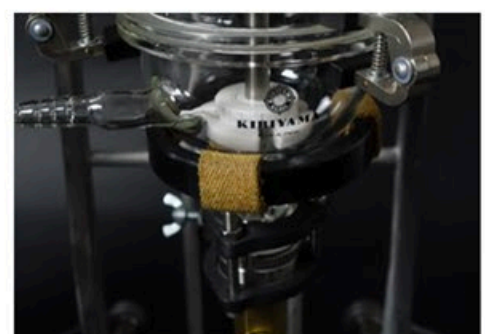
テフロン製上部摺動部分



ガラス製ステーションナリーカラム



SUS製スピニングコーンカラム



セラミック製下部軸受け



## 〈標準的構造〉

**原理** 原料液中の有用成分を、向流に流した水蒸気または窒素ガスによって抽出する。原料は固体を含むスラリーでも良い。

**応用** 軽沸点香気物質が濃縮して得られる。  
海産物、果物、コーヒーなどの香気成分が回収できる。

**利用分野** 食品、飲料、香料など。



カラムの保温には電導性透明フィルムで行い視認性を確保。テフロン製結束バンドを使用し固定します。

保温用電導性  
透明フィルム

